

樂美術館事業報告要旨

令和 4 年度 期間：2022年4月1日～2023年3月31日

I 美術館活動事業

1. 作品・資料公開活用に関して (詳細は別紙の通り)

(1) 展覧会活動

- 1) 新春展 瑞獣がくる一樂歴代のふしぎなどうぶつたち一
- 2) 樂歴代特別展 茶碗を紡ぐものがたり
- 3) 樂歴代特別展 利形の守破離一利休形の創造と継承一
- 4) 新春展 春の歳時記一樂のおもてなし一

(2) 手にふれる美術館活動

手にふれる樂茶碗鑑賞会、特別鑑賞茶会

親子で見る展覧会 解説とワークショップ 各行事、コロナ禍の為中止

(3) 他機関との協力活動

- 1) 他の美術館・博物館との協力事業
- 2) その他の機関・団体との協力事業

2. 保存・修復に関して

- 1) 館蔵作品の保管修理を行う。

3. 作品・資料収集に関して

- 1) 作品購入を行い、収蔵作品・資料の充実をはかる。予定作品は現在未定。

II 研究・資料図書公開事業

- 1) インターネット上での樂焼の解説、歴史概説の掲載閲覧を充実させる。
- 2) SNSを利用して、1)の利用拡大に努める。

III 学校・社会教育事業

(1) 小・中・高等学校への協力活動

- 1) 「親子でお茶一服」を開催した。
- 2) 研修授業・修学旅行学習等への協力をした。

(2) 大学、各種学校のゼミ、研究会への協力活動

(3) 地域社会への文化事業協力、社会教育活動 ※コロナ禍の為、各自粛

IV 入館者数状況

I 美術館活動事業 1. 作品・資料公開活用に関して (1) 展覧会活動

館展示事業

展示事業 1 新春展 瑞獣がくるー楽歴代のふしぎなどうぶつたちー

2022年1月8日（土）～4月24日（日）

古来より、人々は暮らしの中の祈りや願い、思いを身近にいる動物や想像上の動物たちに託してきました。日本の美術にも、現れると吉兆と考えられている瑞獣や縁起がよいとされる動物をモチーフにした作品が数多く残っております。

たとえば動物そのものをかたどったものや、模様などに配されたもの、ときには名前を用い銘とした作品もあります。本展では、楽歴代が動物たちをモチーフとした作品を集め、あたたかで柔らかい樂焼ならではの表現される靈妙な動物たちの魅力を紹介。

展示事業 2 楽歴代特別展 茶碗を紡ぐものがたり

2022年4月29日（金）～ 8月21日（日）

千利休が使った黒樂茶碗で知られる初代から、当代16代までの樂家歴代の作品を展示。樂茶碗は桃山時代に、千利休と初代長次郎が出逢うことで生まれ、唐物や高麗物が中心だった当時、侘茶の世界に合った新たな和物茶碗を模索する中で造られたもの。歴代の作品を『ものがたり』を通して見ていこうという試みで、それぞれの茶碗に沿って人の物語、作陶の物語が分かりやすく解説。

展示事業 3 楽歴代特別展 利形の守破離ー利休形の創造と継承ー

2022年8月27日（土）～ 12月25日（日）

利休の侘茶を体現した道具の一つが、初代長次郎が生み出した樂焼茶碗。「利休形」の典型とされ、いわば茶碗の原点とも言える。楽歴代はそれぞれの時代にあった個性的で創造性に富む作品を生み出しました。本展は「伝統とは決して踏襲ではなく、時代の中に新たに生き続ける創造精神」の視点を元に、長次郎以後、楽歴代が時代の中で果たした創造的な作陶世界に焦点を当てました。楽歴代が挑む利休形の守・破・離。その軌跡を紹介。

展示事業 4 新春展 春の歳時記ー樂のおもてなしー

2023年1月7日（土）～ 3月31日（金）

春を祝う行事には、古来より豊かな実りや健やかな日々を願い、祈りが捧げられてきました。そんな春に因んだ風習や行事をはじめ、時候や動植物、人々の生活などを題材にした銘のある作品などを紹介。

展示事業 5

I 美術館活動事業 1. 作品資料公開活用に関して (2) 手にふれる美術館活動

1. 手にふれる樂茶碗鑑賞会

当館所蔵の作品を手に触れて鑑賞する。当館所蔵作品は、茶碗をはじめとした茶の湯工芸品である。館付属の小間茶室で茶の湯道具組を再現、その後広間に移動し、作品を手にとって鑑賞。作品の解説、質疑応答を行う。

・開催期日

コロナ禍の為、全て中止。

【特別開催】

8月4日 京都ホテルオークラ「季節の旅」 14名

2. 特別鑑賞茶会

当館所蔵作品を用いての茶会形式による作品鑑賞会。館長樂直入による作品解説、質疑応答を行う。

コロナ禍の為、全て中止。

【特別開催】

コロナ禍の為、全て中止。

3. 親子でお茶一服

コロナ禍の為、全て中止。

4. 親子で見る展覧会 解説とワークショップ

コロナ禍の為、全て中止。

I 美術館活動事業 1. 作品資料公開活用に関して (3) 他機関との協力活動

1. 他の美術館・博物館への出品・講演など協力活動

- 1) 今出川通 日本画・茶の湯美術館連絡会（堂本印象美術館、茶道資料館、北村美術館、橋本関雪記念館、当館）と密接に協力活動を行う。
- 2) 一般財団法人今日庵 茶道資料館
令和4年新春展「やきもの巡り② 大阪・兵庫編」
2022年1月7日（土）～4月10日（日）
樂道楽作 赤樂茶碗 銘霜住 計1点を出品協力
- 3) 一般財団法人表千家同門会 表千家北山会館
特別展「三千家おはじまり 江岑宗左と千家道具の確立」
2022年10月8日（土）～12月18日（日）
旦入作 偕楽園焼 瀬戸捻貫写水指 計1点を出品協力

2. その他の機関・団体との協力活動

・イタリア文化会館

樂美術館の協力事業であるイタリア文化会館のビデオ講演会に協力・出演。2023年1月10日
映像公開日：2023年3月26日